

ID	お立場を選	本日の教育ミ	ワークショップ1(富勢の子に身に付けてほしい力の話し合い)についての感想をお寄せください。	ワークショップ2(敬愛大学阿部先生講話)についての感想をお寄せください。
1	富勢地域事業	とても良かった	それぞれの立場から話を聞けて参考になった	主体性を持って学ぶには好奇心を持つことが大切だと感じた
2	本校保護者	良かった	お互いの価値観があり、それを知ることで勉強になりました。その価値観の中で、どの段階で何を重要視し、その取り組みをどのタイミングで行うのかを考えていってくださると、今回のワークが活かされるのかな…と期待しております。また、大人の描く理想と、現実的な子供のニーズは違うことが多いのではないかと…と思いました。例えば、御神輿の案も大人はとても良い案だと思いますが、実際の我が子に提案しても絶対に行かないし、それを無理強いするのは違うかなと思った時に、今の子供の好奇心をくすぐることを理解して話し合わない、せっかくの案も外的が外れる気はしました。阿部先生が最後におっしゃっていた、子供の話し合いなのに、子供が居ないと、結局大人の理想社会の押し付けになってしまうのかもしれないと思いました	リミッターの話は、とても共感できました。固定概念や〇歳はここまでしかできない、といった考えのまま子供達に関わるとそれ以上の発展性は期待できないと私も思う。学校の先生は、30人もの生徒を見てくれているのである程度のくくりで生徒に接していかないといけないのかもしれないけど、可能であれば、個別最適やクラス最適に力を入れてくれるのであれば、もっと個性を見出し活かせる単位を検討する事も必要なのかと思いました。また、リソースについても、どんなリソースがあるか…という視点ではなく、子供達にとってこんなリソースがあるといいな…という視点でリソースを活用できるといいなと思いました。
3	本校保護者	とても良かった	最初緊張しましたが、先生方や地域の方々のお話が聞けて、とてもおもしろかったです。お話を聞いてると、あれもいいなこれもいいなとやる気が出てきました。グループの雰囲気良く、自分の考えをみなさんに頷きながら聞いていただけのも嬉しかったです。どのようなまとめになったのか、最後までいられなかったのが残念でした。また、テーマからそれますが……普段はなかなか直接お話する機会のない先生方の考えを知り、こんな素敵な先生方なら安心だなと、改めて感じさせていただきました。ありがとうございました。	すみません。参加していません。
4	本校保護者	とても良かった	子供達の未来のためには必要な話し合いだと思いました。また、阿部先生のお話の通り、子供達も加われば、もっと良い話し合いになると思いました。	ワークショップ1で話してた内容が、『好奇心』と言う言葉一つで全て解決する感じがしました。全ての始まりは好奇心からと改めて思いました。
5	本校保護者	とても良かった	とてもわかりやすく、今後子供がどのように成長してほしいかが明確化されたので、良かったです。また他の方の意見も聞けたので、とても勉強になりました。	子供の持つ好奇心という心を大事にしていくことで、より多様性を持つ子供の心が育つのではないかと感じました。
6	その他	とても良かった	現役保護者と教師、そして地域住民が意見を交わし、ベクトルを共有する場として(たとえベクトルが合致しなくとも)有意義と感じた。とかく参加者に発表を求めて論点がボケがちになるところ、プレずに時間通りに纏り、講師のファシリテーションもよかった。	事例に基づく内容と、講師の人柄の良さを感じさせる話しぶりに、親近感を感じ、自然に共感することが出来ました。
7	本校保護者	良かった	ワークショップとしてはとても良かったと思います。今回導出された要素が今後どのように使われるのか?など、全体のロードマップなど示してもらえると、より今後も参加するモチベーションにつながると思いました。よろしく願い申し上げます。	ご紹介いただいた事例の中で、いくつか示唆を得ることができました。どうもありがとうございました。

8	その他	とても良かった	これからの時代を生き抜くために現在の児童に今何が欠けているかの議論から始めて頂きました。 その中で特に児童全体で目立って欠けている力は「やり抜く力」「粘り強さ」でした。 途中で諦めてしまう児童の増加は深刻で小学校では先生方は感じていますが世間一般では感じていないのが現状だと思います。 私自身が前から感じていた事を先生方に確認して深刻な事を実感させて頂きました。	好奇心は重要です。子供が2～5歳までに質問した数が約4万回は納得で昔は小学校に入っても好奇心はみんな衰えませんが確かに現在の児童は好奇心に欠け変に現状に満足しているように思えます。スマホゲームが1人で独占して出来る環境も一つの原因なのかもしれません。 「新しい教育には新しい言葉が必要だ!」納得です。
9	本校保護者	良かった	日頃人前で話をする機会が少ないので、ワークショップ形式は緊張しましたが皆さんのご意見は参考になりました。	珍しいやり方の教育を知れたので、見方が広がったように思います。自分に当てはめ、応用するのは難しいですが子供の好奇心を大切に育み、楽しく学びに繋げていければいいと思いました。
10	本校保護者	とても良かった	立場の違う大人が様々な価値観や経験からこどものことを考え、語り合う貴重な体験ができた。	リミッターをはずして話し合う、リソースを発掘し蓄積し活用するというスタンスを忘れずにいたい。 「こどもを真ん中に」や「こども主体の」ということを考えるうえで、阿部先生も話されていましたが、こどもと一緒にリミッターをはずしてかっ考え
11	本校保護者	とても良かった	皆様お話の雰囲気が良いと思います。富勢の子に身につけてほしい力のトップ3項目、理解できました。	専門家の意見をお聞くチャンスいただきありがとうございます。育児に役に立つことができます。
12	本校保護者	良かった	ワークショップは普段なかなか経験する機会がないため戸惑いもあったが一緒にグループの方の意見もよく聞きながら話し合い良い話し合いができた。もっとたくさんの方が子どものことを一緒に考えられたらなお良いと感じた。	短い時間だったがなかなか面白い話を聞いた。確かに子どもがこの場にいららもっと良い考えがかけた気がしたのでぜひ検討してもらいたい。
13	本校保護者	良かった	改めて子どものことを考える機会となり、自分はどんなことを思っているのか振り返る時間になりました。どんな行事や学びの場があるといいか、の中で改めて日々の生活、普通に学校に行くことができ友達と会えることの重要さを考えました。大人が「きっとこんな学びになるよ!」と押し付けるのも違うよな、と思いました。先生たちが普段から様々な行事(運動会、校外学習、委員会やクラブ活動なども)を企画、実行してくれていると思います。地域の方と触れあう機会は少ないとは思っています。 プリントに書いてあった地域の方からの声。「自分で～」というのを見て、いや～これは大人でもできてないよな～、子どもたちの方が自然とやっているかも、と思いました。もっとおおらかに子どもたちを見守りたいな～、と感じています。	「リミッター」と「リソース」の話、そして、最後に阿部先生が話されていた「子どもたちがこの場においていいんじゃないか」という言葉を聞いて、参加する前から感じていた違和感がずっと府に落ちて納得しました。 実は、この集会に参加しようか考えていた時からずっと違和感がありました。周りの大人が子どもにこんな力をつけてほしい?!とかこんな風に育ててほしい?!とか、、、そもそも子どもたちはどうしたいの?それを知らないで、聞かないで大人が勝手に話し合うのはどうなんだろう?とっていました。だからこそ、他の方や先生はどんなことを思っているのか聞いてみるか!と思って参加しました。 なので、ずっとモヤモヤしていたのですが最後に阿部先生が「主役である子どもたちがここにいないのはどうなんだろう?」と言ってくれて、とてもスッキリしました。 「周りの大人たちの連携がとても大切で、その中心にはいつも子どもたちがいる」これが本当に重要なことだと感じています。子どもたちの声をもっと聞きたいです。
14	本校教員	とても良かった	地域や保護者の意見がきけて良かったです。	支え、伸ばしてあげられる支援をしていきたいと思い、実践していきたいです。
15	本校教員	良かった	保護者の方と地域の方と意見を共有をできてよかったです。	子どもに興味をもたれるような授業や活動を取り組んで行くことが大切だと感じました。
16	本校教員	とても良かった	教員としての考え方ではたどり着かない発走やアイデア、保護者の方の目線でしか考えつかないことなどを知ることができ、実際に話を聞くことができ非常に良い経験となりました。	型枠にとらわれずに話し合いを行うことの大切さを強く感じました。職員室の中だけではなく外部の方との連携が子どもたちのためになるのだということを改めて感じました。
17	本校教員	あまり良くなかった	意見が集約された。	リソースに視野を向けること。
18	本校教員	良かった	大事なことがいろいろある中で、何を目指していくのか、決めて全校で良い取り組みをしていきたいと思っています。	授業の導入で、わくわく感を盛り上げることを意識して取り組んでいるが、好奇心は大切だと思っているので、今後も頑張ろうと思います。
19	本校教員	良かった	保護者や地域の方と話すことができたことはよかったです。	好奇心は持てるような学級経営をしていきたい。
20	本校教員	良かった	地域の方の視点がまた違って勉強になりました。	1年生の好奇心を目の当たりにしているので、それをうまく使っていきたいなと思いました。

21	本校教員	とても良かった	それぞれの立場から見た児童像をすり合わせることで共に子供を育てることの一步になると感じた。	これからの児童の育て方を学ぶために自分自身がアップデートしていくことが必要だと感じた。子どもの可能性をもとに広げられる教員になりたい。
22	本校教員	良かった	他業種の方年代も違う方と話をし、面白い考えを聞くことができた。しかし、参観日後の集会はとても疲れた。	生活科や総合的な学習は、充実させようとする準備や調整にとっても時間がとられる。他教科やict等もある中、バランスよく教員の働き方改革に逆行しないような取り組みが必要だと思う。大きな新しいことではなく、日々負担なく続けられることを根気よく続けて、児童に力をつけていくべきだと思う。
23	本校教員	良かった	地域の方の声や保護者目線の意見を聞くことができてよかった。	私の考える小学校で育てたい力が好奇心なので、興味深いお話だった。ikeaの話については目的やプロセスも知りたかった。
24	本校教員	良かった	普段じっくりと話す機会のない方々と話すことで、いろいろな価値観の共有が図れたことがよかった。	リミッターを外して物事を進めることは、前例踏襲されがちな教育分野では勇気のいることだが、早速挑戦したいことが頭に浮かんだ。
25	本校教員	良かった	普段は、高野台公園での過ごし方について指導することが多いですが、地域の方とお話出来たことで善い行いについて知ることが出来ました。違う目線から考えることは大切だと感じました。日程についてです。授業参観、13:05下校ということでしたが、子どもが全員いなくなり一息つく時間がないまま、研修になりました。4時間目を短縮か、大休憩を短くし、給食後12:45頃下校でもいいのかと感じました。(給食の兼ね合いもあるので難しいかもしれませんが)開催にあたり、準備等ありがとうございました。	好奇心に関して、その通りだなあと再度重要さを認識することが出来ました。今後子どもがやりたい！学びたい！と思えるような活動を考えていきたいです。
26	本校教員	とても良かった	テーマに沿って身に付けさせたい力を考えたことで、自分自身の振り返りにもなりました。また立場の違う方々のお話を聞く機会も多くないので、有意義な時間になりました。	阿部先生の「好奇心」という言葉が心に残りました。子どもは元々持っているはずなのに、教師側が制限してしまっているのではないかと感じ、もっと子どもが考えてやりたいことができる環境にしてあげたいと思いました。
27	本校教員	良かった	保護者の方や地域の方のリアルな声が聞けてよかったです。また、一緒にいた方が園長先生だったので、未就学児の現状や、連携についても詳しくお話できたのがよかったです。	子どもの好奇心を働かせるためにどうしたら良いか、楽しませる授業とはどんなものかを改めて考えさせられました。
28	本校教員	とても良かった	学校という枠の中だけでなく、様々な立場の方からいただく声を聞く貴重な機会になった。教育のために、地域や社会が力を合わせていく方向性は今後、益々重要になると感じた。	自分自身が好奇心をもって教材研究に取り組めるよう、アンテナを張っていることを吸収していきたい。
29	本校教員	良かった	色々な方とお話をし、教員という立場の頭ではなかなか浮かばない考えが聞けたことが、とても新鮮で勉強になりました。そして、違う性格の子どもを持つ親たちだからこそ、考え方が異なることの難しさも感じました。	抽象的ですが、よく考えさせて練らせて悩ませて、その後だったら何でもやらせてみて良いのかなと思えるようになりました。大人が「それは無理」とか「それは難しい」とかストップをかけてしまわずに、トライ&エラーを繰り返し経験させることの大切さが少しわかりました。
30	本校教員	良かった	地域の方や保護者の方のお考えも聞く機会となったことが、とてもよかった。できればもっとたくさんの方に参加していただき、もっともっといろいろなご意見を聞きたかった。なんとか、もっとたくさんの方に参加していただけるような工夫をして、また更に話し合いができるとうと思った。	時間が短かったのも、もっと話を聞いてみたいと思った。冒頭に話されていた幼稚園での部屋に街を作っていく取り組みがとても興味深く、子供の好奇心や探究心をどう実現に繋げていくかが大切なのだと思った。
31	本校教員	良かった	自分で決めたことには、イヤイヤ言わず、やってみようの気持ちで取り組んでほしいと思います。	休みだったので、申し訳ありません。
32	本校教員	良かった	教員だけの意見でなく、保護者や地域の方から話すことを通して、建設的な話し合いになった。どの立場も私の班では、「主体性」「思いやり」が大切となった。主体性を伸ばしていくためにはどうすればいいのか、頭の中に入れて教育に生かしていきたい。	
33	本校教員	良かった	保護者と地域住民の方とお話できて、良かった。	好奇心を持つことは挑戦することにつながっていき、大切だと思った。
34	本校教員	とても良かった		